

先祖は何をしたのか？

発表者：金子彰

『原三溪翁伝』に登場する金子政吉氏は金子さんの曾祖父です。その生い立ちや銀行業について発表がありました。



「先祖は何をしたのか」とその後

小生、学齢期は父方の実家西戸部で育ち、祖母や父の語り伝えも臙げのまま国内転勤続きでした。世田谷にて退職のころ、日経文化面に載った『原三溪翁伝』に驚き、猿渡氏をお尋ねし遅まきながら当会に参加できました。

原善三郎さん富太郎さんと祖母が語ったのも少年の私には臙げのまま、亡父から従兄弟の朝倉孝吉氏が金融史に「横浜貿易銀行」のことも書いたと聞きました。市立図書館で小記事を見たり、バブル崩壊のころ氏の雑誌投稿を複写しつつ、退職近く勤め先の図書室に氏の著書、浜銀年史類を見ました。90年程前同様の大事件があり、先祖が苦労のはての営業譲渡廃業を知るも、経緯の詳細は不明でした。

当会幹事の方から再々の報告発表の依頼に、分からぬことが多く逡巡のうち横浜通いに少しの発見もあり、昨今の金融情勢も気になって、中間報告をしました。発見の一部は次の様なものです。

1. 三溪さん達と興信銀行設立に参加した曾祖父政吉は上州鈴木宇右衛門の長男なのに故あって金子五兵衛の養子になり…（親類の叔母が言った奥さんを置いて出たりしたかも…）ではなく、二男で実父と横浜へ出た後、銀行を設立。
2. 生糸大暴落で取引所を一時閉鎖したのは率先でなく渋々、興信銀行設立の法人保証をしたのもヤムを得ずの様。

報告のあと手がかりを得たのは取引所理事長になる前の市会議長時代の議事録で、議事進行が続きますが、何か発見できるかも知れません。

（金子 彰）

出前授業 クイズ（3択問題）作り

進行：廣島亨

まず、7月例会での討議を踏まえて、当研究会の出前授業案を三溪園に提案した旨の報告がありました。続いて、具体的な教材作成のため、3択クイズの試作問題をみんなで解いてみました。三溪園のガイドボランティアでないメンバーには難しい問題もあり、内海先生からは、本質的な問いかけが重要だとの講評がありました。

その他

尾関さんと藤嶋さんから、7月28～29日の交流会について報告がありました。

例会終了後には、有志が久保山墓地へ原三溪翁のお墓参りに行きました。